

箕面の子どもの力をつける!

「箕面子どもステップアップ調査」を実施しています!

問学校教育室 ☎724・6761 ㊟724・6010

箕面市では、全市立小・中学校の児童・生徒を対象に「箕面子どもステップアップ調査」を実施しています。昨年度に実施した調査の結果から、箕面の子どもの「現状」と、「良いところ」、「課題」についてお知らせします。

学校でも調査結果をもとに、さまざまな取り組みを行ってまいりますので、ご家庭では学習習慣の定着や地域の行事などへの参加にご協力ください。また、地域では子どもたちがさまざまな体験ができる機会を増やすなど、ご協力を願います。

箕面子どもステップアップ調査とは

小・中9年間を通して、子どもたちの「学力・体力・豊かな心」をバランスよく育むために、全市立小・中学校の児童・生徒を対象に実施しています。学習の到達状況を確認するだけでなく、基本的な運動能力や、学習状況・生活状況について、子どもたちを、あらゆる面から把握しようとするものです。

実施時期	小・中9年間								
	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
学力調査 <small>(小6・中3は年に1回「全国学力学習状況調査」も実施)</small>	12月	2教科	2教科	4教科	4教科	4教科	5教科	5教科	
体力調査 <small>(小5・中2は全国調査に参加)</small>	5~6月	3種目	3種目	3種目	5種目	8種目	8種目	8種目	8種目
学習状況・生活状況調査	6・12月	●	●	●	●	●	●	●	●

箕面の子どもの課題

理科の実験・観察が苦手です

箕面の子どもは、全国と比べて、理科の実験・観察に関する正答率が低いことが分かりました。授業で何のための実験・観察を行っているのか理解できていない子どもが多くいます。

「文章を組み立ててから書く力」に課題があります

箕面の小学生は、国語が苦手だと分かりました。特に、新聞づくりなど、一定の条件が課された文章を組み立ててから書く力に課題があります。

あいさつする習慣があまりない

小・中学校の全学年で、近所の人に会ったときなどに、「おはようございます」「こんにちは」といった基本的なあいさつができていないことが分かりました。

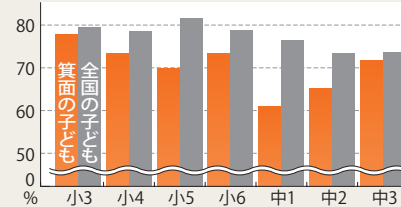
地域の行事やボランティア活動にあまり参加していない

「お祭り、ボランティア活動など地域行事に参加している」と回答した子どもが、全国平均から2.9ポイント下回り、学校以外の時間で、地域の行事に参加したり、ボランティア活動をあまりしていないことが分かりました。

クラスや他の人のことに無関心な傾向があります

「クラスのみならず、責任を持って仕事をしている」「自分のクラスには、良いところがある」と回答した子どもは、いずれも全国平均を下回り、クラスや他の人のことに無関心な傾向があることが分かりました。

あなたのクラスでは、みんながそうじ当番や係の仕事や、責任を持っていますか



学校での今後の取り組み

- 理科では、「なぜだろう」という疑問を解決するために、子どもたちが実験・観察の方法を考え、結果を予想しながら、主体的に実験・観察に取り組む授業を進めていきます。さらに、結果から分かったことを考察する時間も確保します。また、国語では、授業で新聞づくりなどを通して、文章全体の構成を、条件に合わせて事前に組み立ててから書く力を高めていきます。

- 教職員同士があいさつする姿や、子どもに笑顔であいさつする姿を見せていくことで、あいさつの大切さを子どもたちに伝えていくほか、ボランティア活動を行う姿勢を、地域の清掃活動や福祉体験などを通して育んでいきます。
- 異なる学年で班を組んで清掃を行ったり、上級生が下級生へ絵本の読み聞かせをするなど、異学年同士の交流の機会を増やすことで、子どもたちの社会性を育み、クラスや他の人のことへの関心を高めます。

ご家庭でのご協力もよろしくお願いします!

箕面子どもステップアップ調査の結果は、きめ細やかな分析を付けて、個人別に返却しています(学年全体の調査結果は、4月中旬から市ホームページでご覧いただけます)。

子どもが自ら机に向かう家庭学習の習慣をつくってください

学校で学んだことを振り返ることで、学習した内容を定着させることができます。1日の家庭学習のめやすの時間は、小学校は学年×10分、中学1年生は1時間以上、中学2年生は2時間、中学3年生は2時間以上です。子どもたちが進んで机に向かえるよう、特に宿題や授業の復習など、今日は何に取り組むかを子どもと相談して、一緒に計画を立ててください。学習の習慣が身に付き、問題が解け、分かるようになってくると、「やればできる」という自信が芽生え、学力の向上につながります。

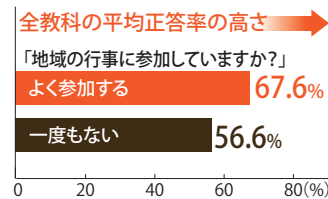
こども会、ボーイスカウト・ガールスカウトや地域の行事に参加してください!

地域の行事に参加している子どもの学力は、参加していない子どもに比べて高いことが分かりました。地域での生活体験は、子どもの理科や社会への興味を高め、さらに、地域のかたとの交流は、コミュニケーション力を養い、国語や英語の学習の基盤を作ります。

また、地域でのさまざまな体験を通して、子どもたちの責任感や協調性が育まれます。お子さんと一緒に地域の行事に参加したり、こども会やボーイスカウト・ガールスカウトに入会するなど、地域での体験の機会を増やしてください。



箕面子どもステップアップ調査の結果



地域でのご協力もよろしくお願いします!

地域で子どもたちがさまざまな体験ができる機会を増やしてください

子どもたちは、地域でのさまざまな実体験を通して成長していきます。例えば、萱野小校区では、地域の青少年を守る会などが中心になり、子どもたちが工作や遊びを体験できる「かやのキッズ!」を開催しています。七夕飾りやステンドグラスを作るなどの体験や、もちつきなど、地域の大人との関わりが増えることで、理科を理解する力や自分の考えを表現する力、あいさつする習慣などが自然と身に付いていきます。また、異学年の子どもたちとの交流を通して、社会性が育まれ、他の人のことへの関心が高まります。

地域のみなさんには、子どもたちが参加したくなるような体験の機会をどんどん増やしていただくよう、ぜひご協力をお願いします。



箕面の子どもの現状

学年が上がるにつれて、全国より学力が高まっています

箕面の子どもは、学年が上がるにつれて、全国平均を大きく上回る教科が増えています。



偏差値 54以上:◎ 51以上:○ 50未満:×

小学校	国語	算数	社会	理科	
1年	×	×			
2年					
3年			○		
4年	×			×	
5年	×				
6年	○	○			
中学校	国語	数学	社会	理科	英語
1年	○	○	×	×	◎
2年	○	◎	○		◎

箕面の子どもの良いところ

英語が全国平均を大きく上回っています

箕面の中学生は、全国と比べて、英語が得意なことが分かりました。特に、対話文や長文の問題の正答率が高く、英語を活用する力が高いことがうかがえました。また、2月に実施した英語能力調査では、中学2年生の87%が英検4級以上の英語力があることが分かっています。

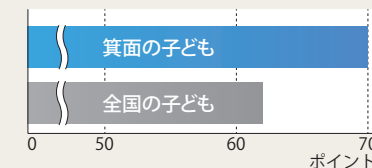
算数・数学が得意です

小学2年生以上で、算数・数学が全国平均を上回りました。中でも、文章で出される問題が得意で、どの計算式を使えばいいかなど、筋道を立てて考える力が身に付いていることが分かりました。

問題を自分で解決する学習意欲をもっています

授業などで分からない言葉が出てきたときに、自ら辞典で調べるなどして、自分で解決しようとする意欲の高さがうかがえました。

分からない言葉が出てきたときには、辞典などを調べますか



クラスの中で先生や友達から認められています

学校生活の中で先生やクラスのみならずから認められていると感じている子どもが、昨年より2.9ポイント伸び、全国よりも多いことが分かりました。

クラスの中で先生や友達から認められていますか

